

いよいよイエスさまのたんじょうがめのまえにありますね。みなさまはじゅんびばんたんですか。まいにちのいのり、いろぬりとちよつとがまんすることをわすれていませんか。がんばってね。リーダーたちもがんばっていますよ。

「そのとき」てんしガブリエルは、ナザレというガリラヤのまちにかみさまからつかわされた。ダビデのヨセフのいいなずけであるおとめのところにつかわされたのである。そのおとめのなはマリアといった。てんしは、かのじよのところいきていった。

「おめでとう、めぐまれたかた。しゅはあなたとともにおられる。」マリアはこのことばにとまどい、いったいこのあいさつはなんのことかとかんがえこんだ。すると、てんしはいった。「マリア、おそれることはない。あなたはかみからめぐみをいただいた。あなたはみごもっておとこのこをうむが、そのこをイエスとなづけなさい。そのこはいだいなひとなり、いとたかきかたのこといわれる。かみであるしゅは、かれにちちダビデのおうぎをくださる。かれはえいえんにヤコブのいえをおさめ、そのしはいはおわることがない。」

マリアはてんしにいった。「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしはおとこのひをしりませんのに。」てんしはこたえた。「せいれいがあなたにくんだり、いとたかきかたのちからがあなたをつつむ。だから、うまれるこはせいなるもの、かみのことよばれる。あなたのしんるいのエリサベトも、としをとっているが、おとこのこをみごもっている。ふにんのおんなといわれていたのに、もうろっかげつになっている。かみにできないことはなにひとつない。」マリアはいった。「わたしはしゅのはしためです。おことばどおり、このみになりますように。」そこで、てんしはさっていった。

このはなしをゆっくりよんでみたらすこしわかりましたでしょう。みんなにおききたいことがあります。じぶんがなにかをやりたいことと、またたのまれてやることのちがいをわかりますか。どちらがむずかしいとおもいますか。

リーダーはあることをたのまれてとてもこまったことがありました。やりたいとおもってないのに、「はい」とこたえたほうがいいか、「だめ」とこたえたらいいのかこころがまよってしまいました。しかしおちついてかんがえてみたら、かみさまののぞまれることやごけいかくのおてつだいをすることができたら、やっぱり「はい」とこたえることにしました。

きょうのふくいんでは、てんしガブリエルがマリアさまのところにかみさまからつかわされたとき、またこえをかけられたとき、「おめでとう、めぐまれたかた、しゅはあなたとともにおられます。」ときいたとき、マリアさまはびっくりしたことでしょう、そのうえにふあんもかんじたでしょう、そのうえになんのことかもりかいできませんでした。

しかし、かみさまのちからがじぶんにはたらくことと、またかみさまにはおできにならないことは、なにひとつもない、ということをしてんしからきき、マリアさまは「わたしはしゅのはしためです。おことばどおりになりますように。」とこたえました。それでわたしたちのすくいぬしイエスさまがうまれることになったのです。

マリアさまは「はい」とこたえて、かみさまのごけいかくがおこなわれるためのだいじなおてつだいをなされたのでした。わたしたちもマリアさまのように、かみさまからおめぐみをいっぱいかんじて、そのよびかけにまよわず「はい」とよろこんでこたえることができるようにしていきたいですね。

12がつ25日にち、ごご2じからの子どものミサは、コロナのために中止になりました。みなさんも、そしてリーダーもさんねんですけれど、しかたがありません。おうちで、かぞくのみんなで、クリスマスをおいわいしてくださいね。

12月27日と2021年1月の3日は「きょうかいがっこうコーナー」お休みです